



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年3月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミルボン

コード番号 4919 URL <http://www.milbon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 龍二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 村井 正浩

TEL 06-6928-2331

四半期報告書提出予定日 平成27年4月27日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成26年12月21日～平成27年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	6,083	4.9	997	5.7	980	15.3	635	26.9
26年12月期第1四半期	5,798	9.6	944	4.6	849	0.6	500	△2.3

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 930百万円 (64.7%) 26年12月期第1四半期 565百万円 (△36.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	38.79	—
26年12月期第1四半期	30.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	28,335	24,440	86.3
26年12月期	28,138	24,104	85.7

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 24,440百万円 26年12月期 24,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年12月期	—	34.00	—	34.00	円 銭	68.00
27年12月期	—	—	—	—	円 銭	—
27年12月期(予想)	—	34.00	—	34.00	円 銭	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成26年12月21日～平成27年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,900	6.6	4,661	4.7	4,369	3.6	2,630	0.3	160.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期1Q	16,558,617 株	26年12月期	16,558,617 株
27年12月期1Q	185,078 株	26年12月期	184,672 株
27年12月期1Q	16,373,819 株	26年12月期1Q	16,376,028 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油価格の下落や政府の各種政策の効果もあり、雇用や所得の改善傾向が見られるなど企業部門を中心に緩やかな回復傾向が続いています。美容業界におきましては、生産年齢人口（15歳～64歳）の減少に伴う客数の減少や美容専門学校生の減少によるスタッフ採用難など、人口動態による美容室への影響が拡大しています。こうした中、40代を中心とした大人の女性の美容室の年間利用額は増加傾向にあり、また、高い就業率を背景として20代半ばの女性にも利用額が増加する傾向が見られるようになってきています。

このような状況のもと、当社グループは、20代と40代の2つの世代の女性の、目覚め高まりゆく美のニーズに、専門性を持ったプロが応えることが重要と考え、美容室に対して『社会で輝き続ける女性の「美への目覚めから意識の高まり」にまで応えるために、プロの専門性を高め生産性の向上を支援します』をテーマに取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、60億83百万円（前年同期比4.9%増）となりました。この主な要因は、ヘアケア用剤部門において、システムヘアケアブランド「オージュア」が順調に伸長していることや、ミルボンオリジナルの毛髪補修成分「CMADK」を配合したヘアケア製品が順調に推移していることによるものです。また、海外子会社の売上高が、美容室に対する活発な教育活動により順調に伸長できたことも要因のひとつです。

営業利益は9億97百万円（同5.7%増）、経常利益は9億80百万円（同15.3%増）、四半期純利益は6億35百万円（同26.9%増）となりました。

部門別売上高及び国内海外別売上高は次のとおりです。

【連結部門別売上高】

(単位：百万円)

部門	前第1四半期連結会計年度		当第1四半期連結会計年度		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
ヘアケア用剤	3,099	53.5	3,537	58.1	437	14.1
染毛剤	2,268	39.1	2,172	35.7	△96	△4.3
パーマネントウェーブ用剤	379	6.5	331	5.5	△47	△12.5
その他	50	0.9	41	0.7	△8	△17.7
合計	5,798	100.0	6,083	100.0	284	4.9

【国内海外別売上高】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結会計年度		当第1四半期連結会計年度		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
国内売上高	5,203	89.7	5,276	86.7	73	1.4
海外売上高	594	10.3	806	13.3	211	35.5
合計	5,798	100.0	6,083	100.0	284	4.9

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1億96百万円増加の283億35百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して7億26百万円減少の135億81百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が8億81百万円、受取手形及び売掛金が3億59百万円それぞれ減少し、商品及び製品が3億96百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して9億22百万円増加の147億54百万円となりました。主な変動要因はゆめが丘工場の隣接地購入に伴う土地の増加4億12百万円、上場株式の時価上昇等により投資有価証券が2億31百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して1億55百万円減少の37億14百万円となりました。主な変動要因は、未払金が3億8百万円、未払法人税等が3億80百万円それぞれ減少し、買掛金が2億59百万円、賞与引当金が2億41百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して、大きな変動はありませんでした。

純資産は前連結会計年度末と比較して3億36百万円増加の244億40百万円となりました。主な変動要因は、円安の影響により為替換算調整勘定が1億52百万円、上場株式の時価上昇等によりその他有価証券評価差額金が1億49百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の85.7%から86.3%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産は、前連結会計年度末の1,472円10銭から1,492円68銭となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、前回予想（平成27年1月21日発表）からの変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)  
(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が55,973千円減少し、利益剰余金が36,103千円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,386,867	6,505,820
受取手形及び売掛金	3,427,276	3,067,435
商品及び製品	2,258,355	2,681,407
仕掛品	22,989	28,182
原材料及び貯蔵品	795,564	850,717
その他	460,762	491,467
貸倒引当金	△44,289	△43,613
流動資産合計	14,307,525	13,581,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,270,850	4,385,075
機械装置及び運搬具(純額)	1,076,672	1,104,279
土地	4,876,552	5,289,089
建設仮勘定	58,635	157,299
その他(純額)	248,178	324,730
有形固定資産合計	10,530,889	11,260,474
無形固定資産	448,856	412,947
投資その他の資産		
投資有価証券	1,908,728	2,139,970
退職給付に係る資産	257,649	227,062
その他	735,001	763,429
貸倒引当金	△49,681	△49,681
投資その他の資産合計	2,851,698	3,080,779
固定資産合計	13,831,443	14,754,202
資産合計	28,138,969	28,335,619
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	503,378	763,205
未払金	1,841,629	1,533,030
未払法人税等	769,801	389,581
返品調整引当金	24,436	21,302
賞与引当金	89,198	330,690
その他	641,288	676,342
流動負債合計	3,869,733	3,714,153
固定負債		
退職給付に係る負債	20,238	24,916
その他	144,883	156,177
固定負債合計	165,121	181,093
負債合計	4,034,855	3,895,246

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	199,599	199,604
利益剰余金	21,655,660	21,698,026
自己株式	△535,654	△537,041
株主資本合計	23,319,606	23,360,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	368,519	517,669
為替換算調整勘定	310,899	463,102
退職給付に係る調整累計額	105,089	99,010
その他の包括利益累計額合計	784,508	1,079,782
純資産合計	24,104,114	24,440,372
負債純資産合計	28,138,969	28,335,619



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月21日 至平成26年3月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月21日 至平成27年3月20日)
売上高	5,798,236	6,083,009
売上原価	1,771,578	1,800,879
売上総利益	4,026,658	4,282,129
販売費及び一般管理費	3,082,504	3,284,564
営業利益	944,154	997,565
営業外収益		
受取利息	4,633	1,600
受取配当金	192	192
為替差益	—	25,995
社宅負担金	10,682	14,326
保険解約差益	—	44,056
その他	1,964	2,783
営業外収益合計	17,471	88,954
営業外費用		
売上割引	95,744	104,834
その他	16,025	1,429
営業外費用合計	111,770	106,263
経常利益	849,856	980,256
特別損失		
固定資産除却損	12,236	449
特別損失合計	12,236	449
税金等調整前四半期純利益	837,620	979,807
法人税、住民税及び事業税	354,941	377,092
法人税等調整額	△17,787	△32,467
法人税等合計	337,154	344,625
少数株主損益調整前四半期純利益	500,465	635,182
四半期純利益	500,465	635,182

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月21日 至平成26年3月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月21日 至平成27年3月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	500,465	635,182
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,345	149,150
為替換算調整勘定	89,964	152,202
退職給付に係る調整額	—	△6,078
その他の包括利益合計	64,618	295,274
四半期包括利益	565,084	930,457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	565,084	930,457
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

当社グループは頭髮化粧品の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。